



会長	岩 淵 正 彦
幹事	高 橋 利 光
会報	江 川 元 徳 清 水 健
	猪 股 育 夫 村 上 武 彦
例会場	ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日	毎週木曜日 12:30~13:30
事務所	ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

## 第2533回例会 2016. 1. 14 No.27

### 本日の出席率

・本日の出席率 75.55%

### ニコニコボックス

- ・岩淵正彦会長 今日、仙台RCからの3名のビジターを歓迎いたします。杉田広仁会員のスピーチに期待します。
- ・高田次雄会員 あらためまして、新年おめでとうございます。今年も一年間仲良くして下さいね。家内へ誕生祝のお花ありがとうございました。家内が大変喜んでおります。お陰様で50年間長持致しております。これから先も夫婦仲良く頑張ってお参りますので、よろしくご指導の程お願い申し上げます。
- ・千葉正宏会員 妻への誕生祝の花ありがとうございました。
- ・杉田広仁会員 本日、私のスピーチです。よろしくお願ひします。「仏像」について話します。
- ・鈴木彦太会員 我が名門仙台クラブのメンバーをご歓迎申し上げます。何卒ご指導の程お願いします。
- ・布施孝之会員 ビジター3名様を歓迎します。杉田広仁会員のスピーチに期待して。
- ・村上武彦会員 杉田広仁会員のスピーチに期待して。
- ・飯塚仁哉会員 育英の加藤さん始め五十嵐さん、安曇さんを歓迎して。杉田広仁会員のスピーチで鍛えた美声、会場内に響く声に聞き惚れて。
- ・八谷郁夫会員 仙台クラブ御三方を歓迎いたします。
- ・江川元徳会員 新年、今年も真実で公平の一年であるように。
- ・菅野幸一郎会員 杉田広仁会員のスピーチ楽しみに拝聴します。本日のビジター仙台ロータリークラブの皆様を歓迎して。
- ・二階堂學会員 杉田広仁会員のスピーチを楽しみにしています。

- ・菅原文之会員 杉田広仁会員のスピーチを歓迎して。元朝参りの時は大変お世話になりました。ご利益がありそうです。
- ・猪股育夫会員 今夜はどんと祭です。一年間の無病息災を祈念したいと思います。
- ・高橋義文会員 杉田広仁会員のスピーチを楽しみに期待しております。仙台ロータリークラブのビジターを歓迎申し上げます。
- ・及川富男会員 杉田広仁会員のスピーチに期待して。
- ・伊藤幸子会員 今日、どんと祭、雪が降らないといいです。本日のスピーチ楽しみです。
- ・高橋利光幹事以下 杉田広仁会員のスピーチに期待。  
佐々木崇会員 山田直志会員 佐竹孝行会員  
佐藤静市会員 遠藤光則会員 佐々木源悦会員  
熊谷敏明会員 小泉洋会員 菅原慶一会員  
小野寺伸浩会員 富士原裕子会員 武川毅会員  
山田正会員 佐藤早智子会員  
以上、ありがとうございました。

### 会長要件 岩淵正彦会長

毎年1月はロータリー理解推進月間となっております。これは会員にロータリーについて知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリアン以外の一般市民にもロータリーのことを良く知ってもらうためのプログラムを実施する月間です。2月になりますと世界理解月間があります。

1905年2月23日、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレの4人がシカゴで初めて会合を開いた日で、この日はロータリーの創立記念日です。よって2月は「世界理解月間」と指定されています。この月間中ロータリークラブは、世界平和に不可欠なものとして、理解と善意を強調するクラブプログラムを行うよう要請されています。又、2月23日の創立記念日は、世界理解と平

和の日と定められ、各クラブはこの日「国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に認め強調しなければなりません。」とあります。更に2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼びロータリーの奉仕活動を強調することを決議しました。

会員の皆様、身近なところからロータリーについて改めて勉強し、市民の皆様には知らしめてはいかげでしょうか。

今日は、仙台ロータリークラブより、安曇謙三幹事、加藤雄彦国際奉仕委員長、五十嵐透世界社会奉仕委員長の御三方がおみえでございます。クラブを代表して歓迎いたします。

### 幹事報告 高橋利光幹事

- ・菅原裕典ガバナーより  
クラブ会長に、2015-16年度記念バッチ贈呈
- ・ガバナー事務所より、地区大会(3/25~3/27)の案内  
3月25日(金) 親睦記念ゴルフ大会  
8:00~ 会場: 仙台カントリー倶楽部  
3月26日(土) ガバナー補佐会議、会長幹事会他  
10:00~ 会場: 仙台国際センター  
R I 会長代理歓迎晩餐会  
18:00~ 会場: 江陽グランドホテル  
3月27日(日) 本会議、大会懇親会  
10:45~ 会場: 仙台国際センター
- ・宮城県登米保健所より  
薬物乱用防止啓発資料(ポスター)が届く

### ◎安曇謙三幹事(仙台RC)のあいさつ

本日、3名でお伺い致しました。この50名を超える会員数、そして、50年以上の歴史・伝統のある佐沼ロータリークラブに私共をメークアップさせていただきほんとうにありがとうございます。

仙台ロータリークラブは佐沼ロータリークラブと関係があると聞いております。又、岩淵正彦会長の方針が仙台クラブの方針とほぼ一緒でございます。そして佐沼クラブと台北西門RCとは姉妹クラブであるということですが、私共は3年程前から台北大龍洞RCと友好クラブとなっております。そういうことで、私の所属する仙台クラブと佐沼クラブが良く似ていると思っております。今後のことをお話しさせていただきます。

1. 次年度が私共のクラブは80周年となります。来年の5月に記念式典をさせていただきますので、是非ご出席を賜りたいと思います。
2. 当クラブの藤崎三郎助会員がガバナーノミニ(2017-2018年度)に任命されました。又、佐沼クラブの皆様にお世話になると思います。よろしくお願ひ致します。



あいさつをする仙台RCの安曇謙三幹事

### 今週のスピーチ

#### 「仏像のお話」②

杉田広仁会員

前回、仏像のお話をいたしました。今日は2回目としてお話しさせていただきます。前回の復習をしながら進めていきたいと思ひます。

仏像のモデルは勿論お釈迦様、そして、紀元前1世紀ぐらいになると礼拝対象として仏像が出来てまいります。大乘仏教がおこり、大乘仏教の広がりと共に菩薩系の仏像があるいは仏陀以外の仏像が作られるようになり、更には、広まるとインド古来の神々が仏教に取り入れられ「天部」の仏像ができ、更に、ヒンドゥ教と仏教が融合し、密教ができるといわれる不動明王に代表されるような「明王」として生まれ変わることとなります。現在、仏像を分類する上で使われている「如来」「菩薩」「明王」「天」の仏様たちが作り出されました。日本の仏像は、日本の優秀な仏師たちによってしっかりと仏像が作られる訳ですが、その仏像を現在拝んでおります。

#### ・仏像の姿勢

仏像には「坐像」「倚像」「立像」「涅槃像」「半跏踏み下げ像」という形があります。

坐像：基本は結跏趺坐、座禅の形です。それを多少変形させて吉祥坐、降摩坐、輪王坐があり、大体如来菩薩が中心であろうと思われます。

倚像：両足をそろえて椅子に腰かけた姿。日本ではあまり見られません。東京深大寺に釈迦如来像(飛鳥時代)があります。

立像：両足をそろえてまっすぐ立つものと頭や腰をちょっと左右に曲げたものがあります。多くの場合どちらかの手を上げ、蓮華や水瓶を持つものが多い。

涅槃像：横たわった臥像は釈迦涅槃像のみで、釈迦が80歳で右脇を下にして入滅した姿、頭北西面右脇臥、亡くなった時にはお釈迦さんと同じように寝かせるというのが習いです。

半跏踏み下げ像：腰かけ姿の一つ、半分だけ足を組んだ像です。左足を垂らしてあります。奈良中宮寺の弥勒半跏思惟像が有名です。

#### ・仏像の手の形

仏像の手の形は仏像によって違い「印相」と呼ばれ、その仏像のはたらきや功德を表すサイン。

根本五印(釈迦五印)：「施無異印」「与願印」「定印」「降摩印」「說法印」

智拳印：左手の人指し指を立て、右手でそれを握る。「大日如来」の金剛界の印

九品来迎印：人が極楽往生する時、生前の信仰の度合いや徳の積み方によって、上品上生から下品下生の九種類の往生の仕方があり、担当の阿弥陀如来を九品の印相で示している。

— 以下、紙面の都合上スピーチの全てを掲載出来ませんでしたので配布した資料を参照して下さい。